

平成24年度
実施事業

事務事業名 カルルス温泉サンライバスキー場事業

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	1	①地域の資源を活かした観光施設整備
事務事業番号	003	事業開始年度 昭和 38 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 カルルス温泉スキー場事業特別会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	<p>安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。 また、事業運営については(株)登別ゴルフ場に(平成23年5月1日～平成28年4月30日)業務委託を行っている。</p> <p>○委託内容 スキーリフトの運行业務及び維持管理に関する業務、スキーリフト使用料等業務により生じる収入の収納等に関する業務、ゲレンデ、駐車場、照明塔の維持管理に関する業務、管理棟の維持管理に関する業務、食堂に関する業務、売店に関する業務、スキー用具等の貸し出しに関する業務、スキー講習に関する業務、レンタルルームに関する業務、コインロッカーに関する業務、自動販売機に関する業務、修学旅行の受入れに関する業務等</p> <p>○実施事業 カルルス温泉冬まつり、手ぶらでスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、2回目・1日券半額事業、スキー教室等</p>
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	修学旅行生などの観光客の誘客を図るとともに、市内小学校のスキー学習の普及に努め、安定経営を目指す。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規程

事業費(財源内訳)の推移 《Plan・Do》

区分	単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金 名称	千円					
道支出金 名称	千円					
地方債 名称	千円					
その他 名称	千円	76,968	78,739	80,111	80,111	80,111
一般財源 名称	千円	24,680	24,766	33,789	33,789	33,789
事業費 合計		101,648	103,505	113,900	113,900	113,900

指標の推移 《Check》

区分	単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標	
成果指標	①	輸送人員	人	目標値 323,000	328,000	329,000	351,220	351,250
				実績値 313,536	311,607			
	②			目標値				
				実績値				

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
スキー場利用者の減少と施設の老朽化に伴う修繕費の増加等。	<p>修学旅行誘致の他、市内小学校のスキー学習の推進及び、近隣市町に居住する市民・町民への用具レンタル料金の割引によりスキー場利用の促進に努めた。</p> <p>老朽化した施設の整備については、年次計画を策定し、さらに施設の状況を勘案して計画的に改修を行っていく。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 スポーツレクリエーションの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化を図るため、市が実施することは妥当。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 冬季は観光客が減少することから、修学旅行や外国人観光客誘客を図るなど、観光振興の上で必要である。 また、市内小学校スキー学習などウィンタースポーツ振興の観点からも必要である。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 施設の老朽化が進んでおり、安全・安心して利用いただくためには多額となる施設等の改修費が必要となるが、今後ともスキー場利用者の拡大、併せて収入の増加を目指し、収支改善に努めたい。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 市内小学校スキー学習利用校数が増加しており、また、近隣市町の市民・町民へのレンタル料金の割引によりレンタル利用者が増加していることから、リフト収入の増加や利用促進に繋がっていると考えられる。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	スポーツレクリエーションの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化を図るため当該事業を継続する。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)